平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） １１６	**提案機関名**	上宮田漁業協同組合

要望問題名

ナマコの放流と魚礁造成

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）　】

当組合では、春先のナマコ漁による収入は漁業経営の大きな支えとなっており、漁獲量や出漁日数の制限による資源管理に加えて、出荷先から提供を受けた稚ナマコの放流により、資源の維持と増大を図っている。

この取り組みをさらに効果的に進めるために、放流用の稚ナマコの供給と、投石などによる放流・育成場の造成を要望するとともに、これに関する調査・研究を進めていただきたい。

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	**担当部所**	企画経営部、栽培技術部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

対応の内容等

平成 23 年度から 24 年度にかけて東京湾ナマコ資源増大調査として、ナマコの資源生態調査や増殖手法等について取り組むこととしています。

ナマコの種苗生産については現在のところ実施困難ですが、普及指導員を通じて、天然採苗やこのナマコ資源増大調査の成果を元にした放流･育成場造成の検討を支援してまいります。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	